

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

回答率

事業所職員： 5名回答、回答率100%
保護者様： 17名回答、回答率 77%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・法令上の必要人員以上の体制を整えている。一方で、個別対応が必要な生徒が多い日においては、職員数が限られているがゆえに安全管理の目が届きにくいこともある。個別対応が必要な生徒の活動担当を決めるなどして工夫を行い、安全管理および支援の充足を図っている。
- ・訓練室の広さは限られているものの、状況に応じて衝立の活用や机の配置の変更を行うことで、勉強・課題に取り組む空間と遊ぶ空間を区切っている。

○業務改善

- ・法人内や教室内で適宜研修の機会を設定しており、職員の資質向上に努めている。
- ・長期休み中は十分なミーティング時間の確保が難しいものの、ミーティング外の時間も活用し、支援内容の決定や役割分担を決めておくことで対応できるよう工夫を行っている。

○適切な支援の提供

- ・活動プログラムの決定において、月毎の目標に沿いながら活動内容が固定化されないよう計画している。プログラム内容についても職員間で共有・相談を行うことで活動内容の質の向上に努めている。

○関係機関や保護者との連携

- ・相談支援事業所や学校も参加するケース会議や担当者会議に参加する等して、関係機関や保護者との連携を行っている。

○保護者への説明責任等

- ・コロナの5類移行後においても保護者会の開催に至れていない。来年度に向け、保護者会の開催を目指して計画を行っていく必要がある。
- ・ブログの更新が手付かずとなっており、教室内での活動についての発信が不十分となっている。送迎時に活動の説明や生徒の様子をお伝えすることで補足している。

○非常時等の対応

- ・毎月、地震・台風・洪水などの災害から不審者対策まで、様々な非常時を想定し、避難訓練を行っている。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

・子どもの活動スペースや職員の配置数・専門性についてはご満足頂いている回答が9割以上であった。

○適切な支援の提供

・『子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか』、『活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか』の設問に対してはご回答いただいた皆様から肯定的評価をいただいた。

・『障がいのない子どもとの交流の機会があるか』の設問に対して「はい」との回答は少なく、中には、「障がいのない子どもとの交流の必要性を感じない」とする回答もみられた。

○保護者への説明等

・『定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか』の設問に対して、9割以上が「はい」とご回答いただいていたが、「どちらともいえない」とするご回答もあった。

○非常時等の対応

・『非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか』の設問に対して、ご回答いただいた皆様から「はい」との評価をいただいた。

○満足度

・「子どもが通所を楽しみにしているか」、「支援に満足しているか」という設問に対して、双方ともにご回答いただいた皆様から「はい」という回答をいただいた。

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

・年度内に1回、オンラインでの保護者会を開催し、保護者同士の交流の機会をつくる。

・月に1回以上のブログ更新を行えるよう、担当者を決め、計画的に取り組んでいく。

・送迎対象の学校の変更に伴い、送迎ルートの変更点を踏まえた効率化、法人内他教室との連携強化を図り、送迎時間帯における教室内の安全を引き続き確保する。

○改善できた点・まだ残る課題

・前年度、オンラインでの保護者会の実施を目標としたものの実施に至らなかったため、次年度の開催にむけて準備を進めていく。

・送迎時間帯の安全確保において、法人内他教室との連携や保護者さまのご協力のもと、工夫を進めていくことができた。

・昨年度具体策として挙げた『月1回以上のブログ更新』が課題として残っている。

アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・中高生を対象とした活動プログラムについて、プログラム内容の充足、実施目的・方法を教室内で話し合いながら企画・実施することができており、利用者さまからも満足の声を頂いている。
- ・業務前ミーティング外の時間も利用しながら、利用者さまの教室内での様子や支援時の反応などをこまめに職員間で共有しており、日々の支援や支援計画内容の充足・検討を行っている。

○改善点

- ・保護者会やブログの定期更新ができておらず、教室内で行われている活動プログラムやその様子について十分な発信ができていない。
- ・送迎時間帯や利用者さまに併せた、確立された安全管理体制を整える必要がある。

中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・保護者会を開催することで、対外的に開かれた事業所作りを目指していく。
- ・ブログの定期的な更新を行っていくことで、活動プログラムの内容やその様子について保護者さまや相談支援事業所などの外部の方へ発信できる体制を整える。
- ・法人内他教室との連携や保護者さまの協力を得ながら、持続できる確立された安全管理体制を整備していく。

○1年間で取り組む具体策

- ・月に1回以上のブログ更新を行えるように、月ごとにブログ更新の担当者を決定し、計画的に取り組む。
- ・年度内に1回、11月での保護者会の開催を目標とし、9月から準備や保護者周知を進め、多くの保護者に参加いただくことで保護者同士の交流の機会をつくる。
- ・法人内他教室との連携の一環として、教室間で同学校へのお迎えの一本化を図ることで、より効率化された送迎ルートを設定し、安全管理の確立された教室運営を行う。

スマートキッズ